

平成27年 5月 8日

日本鉄鋼協会 評価・分析・解析部会

「バイオフィアウリング、バイオフィルム評価分析解析研究」フォーラム

平成27年度第1回講演会

＜協賛＞（依頼予定を含む）一般社団法人表面技術協会中部支部、公益社団法人腐食防食学会中部支部、一般社団法人日本溶射学会中部支部、一般社団法人廃棄物資源循環学会東海北陸支部、鈴鹿高専テクノプラザ（順不同）

フォーラム座長 平井信充

（鈴鹿工業高等専門学校 生物応用化学科）

下記の要領で講演会を開催します。バイオフィルムの可視化は本フォーラムのターゲットの1つですが、津田哲哉氏からは、イオン液体が真空下でも殆ど蒸発しないという性質を利用して「濡れた」物質を電子顕微鏡で観察する技術とそのバイオフィルム観察への応用等についてご講演いただきます。一方、マクロファウリングの有効利用の一例として、スラグ構造材の人工漁礁や藻場等への活用に注目が集まっておりますが、その際、スラグと海洋環境の関係は極めて重要です。浅岡聡氏からは鉄鋼スラグによる底質改善というタイトルで、鉄鋼スラグによる硫化物イオンの低減化等についてご講演いただきます。参加費は無料となっております。なお、御参加頂く際は事前に座長の平井までメールにてご連絡ください（7月31日締切）。多数のご参加をお待ちしております。

#### 記

【日時】平成27年9月1日（火曜日）14：30～17：00

【場所】鈴鹿工業高等専門学校 マルチメディア棟 1F 視聴覚室  
（〒510-0294三重県鈴鹿市白子町鈴鹿高専内）

【座長連絡先】平井信充, hirai [at] chem. suzuka-ct. ac. jp （[at]を半角@に代えて使用ください）

【参加登録締切日】平成27年7月31日（金曜日）

#### 【プログラム】

1. 挨拶（14：30～14：35）
2. 講演会： 司会 平井 信充 氏（鈴鹿高専）
  - （1）津田 哲哉 氏 （大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻）（14：35～15：35）  
『イオン液体を用いた電子顕微鏡観察法 ～バイオフィルム観察への応用～（仮）』  
（休憩15分）
  - （2）浅岡 聡 氏 （神戸大学 内海域環境教育研究センター）（15：50～16：50）  
『鉄鋼スラグによる底質改善（仮）』
3. おわりに（16：55～17：00）

(近鉄白子駅から) 鈴鹿高専正門へのアクセス

近鉄名古屋線白子駅の西口から三重交通バス(平田町駅行・鈴鹿サーキット行)に乗車、約10分、東旭が丘3丁目で下車。徒歩10分。



講演会会場 (鈴鹿工業高等専門学校 マルチメディア棟 1F 視聴覚室)

